

令和5年度 丸森町協働によるまちづくり交付金(地区別計画事業費)事業計画書

事業別	地区別計画記載内容	新規・継続	事業名	事業内容	実施主体	事業費				事業費内訳		事業内訳			
						地区別	生涯学習	復興	その他	費用科目	開催時期	対象者	開催回数	参加予定数	備考
地区別	【耕野元気化計画】 1-11-2 耕野の景観作り	継続	道端花壇作り	地区内にあってもできる限りの道端花壇づくり等を 進め美しい景観を作る。	総務部/ 行政区	60,000				花苗代	¥60,000	5~9月	地区民	12	250
地区別 復興	【耕野元気化計画】 1安全安心の里作り	継続	無理しない 地域づくり事業 (組織見直し)	様々な地域課題に直面し過疎化、高齢化が進 む地区において住民調査などを実施し無理せ ず維持できる地域の体制づくりをする。班の運営 方針の見直しを行う。【課題解決】	総務部			10,000		講師謝金 委託費 消耗品代	¥10,000	随時	地区民	通年	230戸
地区別 自主	【耕野元気化計画】 総合的に全分野	新規	旧耕野小活用事業	旧耕野小学校の再利用を進める。 旧耕野小を地域の拠点とし整備を行う事によ り、地域内で急速に進んでいる、過疎化等諸問 題の解決と、活動人口の増加を進める。【課題解 決】	振興会 実行委員会			30,000		資材代 研修費 旅費	¥30,000	随時	地区民	通年	100
地区別 自主	【耕野元気化計画】 1-13-2 安全・安心の地域づ くり	継続	消防活動支援事業	消防団活動、消防演習を支援。 防災用資材の購入。	消防団/ 世話係/ 婦人防火/ 自主防災	10,000		30,000		資材代	¥40,000	随時	地区民	通年	50
地区別 復興 自主	【耕野元気化計画】 1-12 自然環境にやさしい 暮らしを進める	継続	公衆衛生事業	地区の清掃・消毒、適正なゴミ処理、減量、リサイ クルを進めるとともに研修会を実施する。 災害により破損している集積所の修繕に助成す る。	公衆衛生組合	10,000		30,000		資材代 研修バス代 薬剤代	¥40,000	通年	地区民	通年	230戸
復興	【耕野元気化計画】 1-13-1 安全・安心の地域づ くり	継続	自主防災事業	次の災害に備え自主防災組織の組織強化の為 防災訓練、防災用品準備を行う。 防火貯水槽の清掃、維持管理を進める。	自主防災組織			300,000		講師謝金 委託費 資材代	¥300,000	通年	地区民	3~12	230戸
復興	【耕野元気化計画】 2-21-1 交通の便を確保する	継続	道路愛護会事業	道路支障木の伐採、除草、清掃を進める。 災害強い道路作りの為各行政区において支障木 の伐採等町道の環境整備を行う	総務部/ 行政区	20,000		90,000		人件費	¥90,000	随時	地区民	12	230戸
復興	【耕野元気化計画】 3-32-2 耕野型観光の整備を 行う	継続	耕野花いっぱい事業	公園内の歩道の整備他、安全に配慮した公園作 りを行い山里での楽しい暮らしを発信する。 ツリーハウスの維持管理を行う。	産業観光部会			150,000		復旧費 維持管理 費	¥150,000	4~9月	地区民	4	80
復興	【耕野元気化計画】 3-31-2 高齢者がいつまでも 元気で豊かな生活を 送る	継続	耕野うめえもの市事業	高齢化、後継者不在の為に生産量、販売額が著しく 減少又は今後減少していくことが予想される地区 内の農産物の加工・販売等の支援を行う。 又、加工所の設置を行い農産物の生産量の維 持、新規加工品の開発を目指す。 又、その他たけのこ、干し柿等に関するイベントを 開催し地場産品の販売をする。	うめえもの市会/ 産業観光部			100,000		資材代 消耗品代 研修費 旅費	¥100,000	通年	地区民	通年	200
地区別 復興	【耕野元気化計画】 1-13-1 安全・安心の地域づ くり 3-33-3 里山での楽しい暮らしを発信す る	継続	ころたけハウス事業	避難所の付属施設としての機能もある滞在型宿 泊施設「ころたけハウス」を運営し研修・交流等住 民と来訪者の交流を促進する他避難所施設の充 実を図る。	総務部			20,000		維持管理 費 修繕費	¥20,000	通年	地区民 外部者	通年	200
地区別 自主	【耕野元気化計画】 2-22-1 高齢者がいつまでも 元気で豊かな生活を 送る	継続	いきいき健康講座	高齢者世帯を中心に心身の健康作りと併せて、 教養を高め親睦を図る。	保健福祉部会	20,000				消耗品 材料代	¥20,000	9~10月	地区民	6	120
地区別 復興 自主	【耕野元気化計画】 2-22-1 高齢者がいつまでも 元気で豊かな生活を 送る	継続	歩け歩け事業	健康増進と社会見学を兼ねて歩け歩け会を開催 する。	保健福祉部会	20,000	20,000			バス代 消耗品代	¥40,000	8月、3月	地区民	2	50

令和5年度 丸森町協働によるまちづくり交付金(地区別計画事業費)事業計画書

事業別	地区別計画記載内容	新規・継続	事業名	事業内容	実施主体	事業費				事業費内訳		事業内訳					
						地区別	生涯学習	復興	その他	費用科目		開催時期	対象者	開催回数	参加予定数	備考	
地区別	【耕野元気化計画】 2-24-2 高齢者と若者の交流 の場の設置	継続	敬老会	長年にわたり地域に貢献された方々の長寿を祝う。	保健福祉部会	120,000				記念品 バス代 消耗品代	¥120,000	9月	75歳以上 敬老者	1	100		
地区別 復興 自主	【耕野元気化計画】 2-24-3 高齢者と若者の交流 の場の設置	継続	お茶のみ会事業	いつまでも安心して暮らせるように女性・高齢者・ 児童・などが集える場を作る。 高齢者が安心して生活できる見守を行い孤独に ならない機会作りをする。 又その場において高齢者に防災教育を行う。	保健福祉部会	10,000		20,000		講師謝金 消耗品代	¥30,000	通年	地区民	8	160		
地区別 復興 自主	【耕野元気化計画】 2-24-3 高齢者と若者の交流 の場の設置	新規	高齢者見守り事業	老人世帯などの見守りを行い、安心して暮らす ことが出来る地域づくりを目指す。高齢者等が気 軽に集まる場を設け交流の場を作る事により心身 ともに健康で過ごせる機会づくりを行う。又、地域 間交通を研究し交通の確保を検討する。 独居世帯を対象にお買い物ツアーを企画する。 民生児童委員と協力しながら独居世帯の見守り、 買い物支援などをおこなう。	保健福祉部会 集落支援員	10,000		20,000		視察研修 講師謝金 消耗品代	¥30,000	通年	地区民	8	160		
地区別 自主	【耕野元気化計画】 4-41-3、4-24-2 地区を再認識する	継続	耕野豊年盆踊り大会事	地区の元気発信の為住民、出身者、他地区住民 と協働で耕野盆踊り大会を8月14日に行い、交流 を図る。	産業観光部会	100,000				花火代 資材代	¥100,000	8月	地区民 外部者	1	300		
地区別 生涯学習	【耕野元気化計画】 442-1 将来のリーダーの育成 4-45-1 スポーツの振興	継続	集まれ青年たちよ！ スポーツ観戦に行こ う！事業	若者が集う機会を設定し将来のリーダー育成をす るとともにプロスポーツを観戦し地区民の見識を 広め感性を磨く。	教育文化部会		40,000			バス代 消耗品代	¥40,000	7月	地区民	1	30		
生涯学習	【耕野元気化計画】 4-41-1 地区を再認識する	継続	耕野ふるさとまつり	地域の文化・芸術・趣味・特技等の発表の機会と 交流の場を作る。	教育文化部会		50,000			資材代 花火代	¥50,000	12月	地区民 外部者	1	200		
生涯学習 自主	【耕野元気化計画】 4-43-1 少子化対策を探る	継続	わらすこクラブ事業	児童等の体験学習の手助けをする。	教育文化部会		10,000			資材代 消耗品代	¥10,000	随時	小学生 未就学児	1	20		
生涯学習 自主	【耕野元気化計画】 4-45-1 スポーツの振興	継続	レクリエーション・ スポーツ祭り	昨年度より再開したニュースポーツを中心としたイ ベントを開催してスポーツの振興・交流をする。	教育文化部会		160,000			資材代 花火代	¥160,000	5月	地区民 耕野小	1	300		
生涯学習	【耕野元気化計画】 4-46-1 生涯学習の推進	継続	趣味の会事業	女性を対象とした交流・各種教室を開催する。	教育文化部会		20,000			講師謝金 資材代 消耗品代	¥20,000	随時	地区民	1	20		
振興会		継続	人件費			120,000				職員人件 費 期末手当	¥120,000	3月					
合 計					1,600,000	500,000	300,000	800,000	0		1,580,000						

※地区別計画記載内容は、地区別計画書のどの部分に該当する事業か記載すること。

※事業費のその他は、事務局運営費、育成費、自主事業費からの支出の場合記載のこと。(特に育成費は、カッコ書きで金額を再掲し記載のこと)

※令和3年度の計画は新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、通常通りの事業運営が出来る事が前提とする。